

新年度を迎えました。いよいよ消費税も引き上げられ、家計のやりくりが一段と気になるところです。そこで「家計簿」の出番。家計簿でお金の流れをつかみ、将来の夢に向かって、日々の節約にチャレンジしてみませんか。

家計簿は家庭の夢を実現するための強力な味方です。とはいえ、家計簿をつけただけで、すぐに消費税の引上げや将来に備えた「節約」「貯蓄」ができるわけではありません。まずは家計簿で家庭内のお金の流れの「見える化」に取り組みましょう。

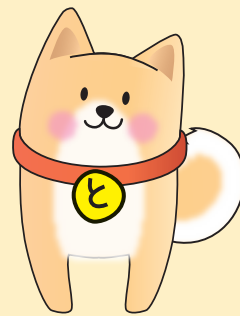
収支の状況をしっかり把握するのが「見える化」です。そのためには家計簿も最低3ヶ月はつけ続けたいのですが、なかなか長続きしないのも正直なところ。その理由として「細かい」「合わない」「時間がない」などが挙げられますが、初めからあまり細かいことにはこだわらなくてもいいかもしれません。

「記帳時間は1日10分。100

ポイント①
家計簿でお金の流れを「見える化」しよう！

ポイント②
3ヶ月続けてムダをあぶり出そう！

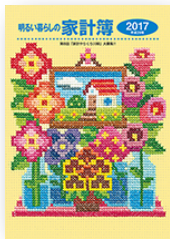
ポイント③
ムダを見直し、貯め上手になろう！



今こそ家計簿の出番です



円単位で記録し、つけ洩れや差額は、その他支払いで調整する」など、マイルールを定めましょう。ムリなく楽しく続けることが大切です。コツコツと3ヶ月続けて家計の状況がつかめればこちのもの。収支の内容をチェックして、ムダをあぶり出し、家計の見直しにつながれば、家計簿をつける意欲はさらに高まります。一歩進んで、予算管理にもチャレンジしてみましょう。本格的な家計管理のスタートです。



監修
ときわ総合サービス
<http://www.tokiwa-ss.co.jp/>

次号から、みなさんの関心が高い家計簿のつけ方や、家計見直しのチェックポイントなどを具体的に紹介します。お楽しみに！

STEP1 家計簿記帳の流れ

4月1日 収入	4月2日 収入	4月3日 収入
米 1,500	洗剤 238	ご祝儀 30,000
たまご 250	化粧品 2,100	ガス代 5,400
豚肉 588	クリーニング 840	
支出計 2,338	支出計 3,178	支出計 35,400
現金残高 97,662	現金残高 94,484	現金残高 59,084

毎日の支出を記録

	食費	光熱費	被服	交際費	保険衛生
4月1日	2,338				
4月2日			840		2,338
4月3日		5,400		30,000	

費目に仕分る

* 各費目とも1カ月の合計額を集計する。

STEP3 1カ月を振り返る

食費	円	収入	円	①
光熱費	円			
被服	円			
交際費	円			
保険衛生	円			
支出合計	円			②

① - ② = 円

* ①-②の額を計算し、収入と支出とのバランスを確かめる！
* 3カ月ほどつづけると、お金の流れがつかめます！